

WITH YOU

保険情報ペーパー「ウィズ・ユー」

春から夏にかけて竜巻や記録的大雨などで甚大な被害が発生

本格的な台風シーズンを迎えます

9月以降の台風に注意
接近時は早めの避難を

最近の主な風水害の被害状況
総務省消防庁資料

今年も春から夏にかけて、竜巻や突風、雷雨、局地的な豪雨、梅雨期の記録的な大雨など、自然の猛威によって、全国各地で甚大な被害が発生しました。こうした自然災害は毎年のように発生しており、その規模や範囲も拡大しています。そして、これから本格的な台風シーズンを迎えます。6月にはすでに台風4号が上陸しましたが、9月以降の台風はとくに注意が必要です。

9月以降に発生する台風の特徴は、南海上から放物線を描くように日本付近を通るようになり、このとき秋雨前線の活動を活発にして大雨を降らせることがあります。室戸台風（昭和9年）や伊勢湾台風（昭和34年）など、過去に甚大な被害をもたらした台風の多くは、9月にこの経路をとっています。

気象庁の統計では、平成23年までの過去10年間、平均で年間約23個の台風が発生し、そのうち日本から300キロ以内に接近したのが約11個、日本に上陸したのは約3個となっています。上陸する台風だけが被害をもたらすのではなく、上陸しなくても暴風や大雨をもたらすことがあります。

近年、短時間に非常に激しい雨が局地的に降る豪雨によって、とくに道路が舗装された都市部では、川の急激な増水、道路や住宅の浸水、地下街の水没といった被害が発生しています。台風が日

発生年月・名称	主な被害地域	人的被害(人)	住家被害(棟)
平成24.7.11~14 平成24年7月九州北部豪雨（7月11日からの梅雨前線による大雨） （平成24.8.10現在）	九州北部、北陸	死者30、行方不明者2、負傷者27	全壊363、半壊1500、一部破損313、床上浸水3298、床下浸水9308
平成24.6.19 平成24年台風4号 （平成24.8.10現在）	中部、関東、東北	死者1、負傷者79	全壊1、半壊1、一部破損115、床上浸水54、床下浸水231
平成24.5.6 竜巻とみられる突風や落雷、ひょう災等	茨城、栃木	死者3、負傷者59	全壊89、半壊197、一部破損978
平成23.9.15~22 平成23年台風15号	西日本から北日本	死者18、行方不明者1、負傷者337	全壊33、半壊1577、一部破損2129、床上浸水2145、床下浸水5695
平成23.8.30~9.6 平成23年台風12号	紀伊半島を中心に西日本から北日本	死者82、行方不明者16、負傷者112	全壊379、半壊3159、一部破損469、床上浸水5500、床下浸水16594

本に接近しているときは、最新の気象情報を必ず確認するようにしてください。また、避難するときは安全なルートを通って移動できるよう、日ごろから市区町村が作成している「ハザードマップ」を活用して、危険箇所を確認しておきましょう。決して「うちは大丈夫」「まだ大丈夫」と甘くみないで、早めに避難行動をとることが何より大切です。

2012年9月作成



フォーユーシステム株式会社

〒989-6135 宮城県大崎市古川稲葉字浦田32-1
古川の通報は大場いい 通話いや
TEL 0229-24-0855 FAX 0229-24-0855
<http://www.foryousystem.co.jp>